

2005年11月1日

日本リスク・データ・バンク株式会社

## 「名寄せシステム」に関する特許取得について

金融機関向けの共同利用信用リスクデータベースを運用する日本リスク・データ・バンク株式会社（東京都港区 代表取締役：大久保 豊、以下「RDB」）では、かねてより出願しておりました「名寄せシステム」に関する特許を取得しましたので、お知らせ致します。

RDB では、データの重複を排除する目的で、会員様より拠出いただきましたデータを処理するにあたり、独自のロジックによる「名寄せ（マッチング）処理」を行なうことでデータベースの質の向上を図っております。この度は名寄せロジックを含めた名寄せシステム全体に関する特許を取得いたしました。

RDB は今回の特許登録によって、信用リスクデータベースの構築・運用・管理における技術力の先進性を示すことができますとともに、既に弊社サービスとして実用化されている当該発明の独占的な権利を取得することができました。

弊社では今後も技術及びサービスのクオリティ向上を通じて、会員様の業務効率化と信用リスク管理の高度化に貢献させていただきたいと考えております。

### 特許の概要

- (1) 特許番号  
特許第3721315号
- (2) 発明の名称  
名寄せシステム、名寄せ方法、そのシステムでの処理をコンピュータに行なわせるためのプログラムを格納した記憶媒体、及び、情報一致判断装置
- (3) 特許権者  
東京都港区芝公園一丁目8番21号 芝公園リッジビル9F  
日本リスク・データ・バンク株式会社
- (4) 特許出願日  
平成13年7月30日
- (5) 特許登録日  
平成17年9月16日

本件に関するお問い合わせ先  
日本リスク・データ・バンク株式会社 データベース統括部  
TEL：03（5425）2331